

# 中富地区社協だより



発行：中川富岡地区社会福祉協議会 発行責任者：会長 柳井洋 編集責任者：広報部会長 山口修 連絡先(0438)63-3888

## 平成27年度・中富地区社会福祉協議会の事業活動を振り返って

中川富岡地区社会福祉協議会

会長 柳井洋



皆様には、日頃より中富地区社協の活動に多分なご理解とご協力並びにご支援を賜りまして心より感謝と御礼を申し上げます。中富地区社協は、拡大する高齢化社会のなかで「市民みんなが支えあい、一人ひとりが安心して健やかに暮らせるまち」を基本に、主として高齢者のコミュニケーションづくりの推進と地域福祉の向上を目指して地域の皆様と一緒に活動しております。

### 平成27年度の主な事業

○ 70歳以上を対象とした9月の第23回敬老会は、230名のご参加を頂き、結婚50周年の8組のご夫妻とご来場者の中で最高齢者男女の皆様への各記念品贈呈、各種アトラクション、健康体操、抽選会と盛大に開催することができました。



○ 70歳以上のひとり暮らし高齢者への給食サービスは、給食部会員と給食ボランティアが7、8及び9月の夏場を除く毎月第3水曜日に、食材や力ローリーに気を配り心をこめて調理した給食を給食部会員作成のタンポ通信を添え、民生委員が「お見守り」を兼ねてご自宅へお届けしています。

○ 新しい事業として「いきいきサロン」を各地域で開催いたしました。昨年4月2日阿部区公会堂での第1回開催では13名のご参加をいただきました。次の7月2日成蔵区公会堂(23名)、11月11日山中区公会堂(29名)、本年2月5日上宮田区集会所(28名)と、各地域とも皆様の関心と期待の高さを痛感いたしました。新年度はさらに地域を広げてまいります。

○ 「お花見昼食会」「中富いきいき料理教室」「ふれあい交流会」は例年どおり実施されました。事業実施にあたりまして皆様の温かいご理解、ご協力、ご支援を賜り誠にありがとうございました。なお、4月からの平成28年度事業活動につきましても中富地区社協全員が一層の努力をいたしますので皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

○ 「お花見昼食会」「中富いきいき料理教室」「ふれあい交流会」は例年どおり実施されました。事業実施にあたりまして皆様の温かいご理解、ご協力、ご支援を賜り誠にありがとうございました。なお、4月からの平成28年度事業活動につきましても中富地区社協全員が一層の努力をいたしますので皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

### 「いきいきサロン」を設置

中富地区社協では「いきいきサロン」を開催して、高齢化社会が進むなかで特に高齢者の交流が少なくなり人間関係が希薄になることを改善するための事業を進めています。この活動を多くの地域に拡大するとともに積極的に進めるために中富地区社協に5つ目の部会となる「いきいきサロン部会」を設置し、鶴岡公一部



会長のもと活動しております。今後、各地域での「いきいきサロン」活動にあたりましては地域の皆様のご協力とご支援が必要となりますのでよろしくお願ひいたします。

### 「いきいきサロン」を開催!



中富地区社協主催のいきいきサロンが、昨年11月11日(水)午後1時から山中区公会堂で地域の高齢者29名が参加、本年2月5日(金)午後1時から上宮田区集会所で同じく28名が参加されてにぎやかに開催されました。

当日は、晴天に恵まれて地区の民生委員さんの呼びかけで多くの人々が来場されました。サロンは、それぞれの会場で主催者あいさつ及び自己紹介の後、参加者は、ミニ百歳体操で汗を流し、地区社協の給食部会の人達による手づくりあんころ餅やようかんでお茶を頂き、歌集を手に童謡や青春歌謡を合唱して楽しいひとときを過ごしていました。「よかった。筋肉の使い方を知りました。」「童謡を歌って50年以上の昔が懐かしくなりました。今後も継続して下さい。」「歌集の童謡合唱がよかった。」「等の感想がありました。また、終了後にはこれを機会に地区で「百歳体操」を始めようと相談をしていました。「いきいきサロン」が地域の高齢者の交流やつながりを進め、地域の活性化にもつながると思われました。





### 「地域福祉」を学ぶ 事業推進員研修会の開催



中富地区社協では、去る12月18日(金)に福祉に関する研修会を平川公民館視聴覚室で開催しました。当日は地区社協の事業推進員等を対象にして、袖ヶ浦市福祉部の宮嶋亮二部長を講師に招いて「高齢者福祉の変遷」と題した高齢者福祉の現状と袖ヶ浦市における取り組みについての講演を聞きました。全国では、2025年には要支援・要介護認定者数が現在の1.6倍になり認知症の方がさらに増えるため、新たに「地域包括ケアシステム」が進められています。市では介護予防と居場所づくりを進め、袖ヶ浦いきいき百歳体操や健康教室の普及を図っていることや、認知症初期集中支援チームが活動を開始していること等地域支援事業の改正や総合事業と生活支援事業の充実についてのお話でした。今後増え続ける高齢者の支援や介護に「地域」が重要となることを学びました。



### 中富地域の話題

#### 夢に向かって努力を

(平成28年袖ヶ浦市成人式)

去る1月10日(日)午前10時30分から平川地区成人式が平岡公民館で開催されました。当日は新成人95名(出席率81.9%)が出席し、県議会議員、地元選出市議会議員や自治連地区会長の来賓及び主催者11名が列席して式典が厳粛に挙行されました。主催者あいさつでは、「自分自身の夢を持ち、たとえどんなに厳しい状況の中でも、その夢を実現するための努力を続けてもらいたい」という出口清市長の「夢に向かって努力を」が披露されました。最後に新成人代表のあいさつがあり、ふるさとや多くの人々への感謝と成人としての決意が述べられました。式典後の記念行事は「感謝」というテーマで新成人代表2名が登壇し、両親や地域の人々、恩師への感謝の手紙を披露しました。また、当時の社会の出来事と恩師からのメッセージのビデオレターが映写され、当時を振り返り賑やかでした。家族席もほぼ満席となり、希望溢れる記念行事に感動をしていました。



### 節分だ!

#### 「鬼はそと! 福はうち!」

去る2月3日(水)は、節分の日で中富地区内の神社等で「豆まきやどんと焼き」が行われました。



吉野田保育所では、子ども達と先生達で楽しい「豆まき集会」が行われました。子ども達は「まめまめマン」の劇で「鬼に取りつかれた先生たちを助けろぞ!」と豆をまいて鬼退治をしました。その後から鬼が窓から現れて子ども達は一瞬パニックに。そこで「一緒に退治しよう」との先生の応援で、子ども達は外へ出て「鬼は外! 福は内!」と必死に豆を投げると鬼たちは山の方へ逃げて行きました。「やった!」と子ども達は大喜びで、福の神にもなった豆を満足そうに食べていました。



やかな成長を願って拜殿に自分の年齢の枚数の硬貨を奉納します。その奉納された硬貨を子ども達が集めることができるといううれしい行事が行われます。そのため、毎年たくさん子ども達がやってきて賑やかな節分となっています。

### 北風小僧なんのその!

(新春初詣ウォーキング大会)

新春とは言え北風小僧がやってくる

寒い日の1月9日(土)に恒例の中富ふれすぽクラブ主催の「新春初詣ウォーキング」が開催されました。当日、富岡分館に集合した参加者22名は、寒い快晴日でしたがウォーキングの服装にリュックを背負い約14キロの道のりを健脚で走破して行きました。ほとんどの人が毎月第2・第4土曜日午前9時からのウォーキングに参加していて、和気あいあいの大会でした。高倉観音にお詣りして本堂の回廊の下でお弁当を広げ昼食、記念撮影をして帰途につきました。途中、高倉の直売所にも寄って買い物をしたあとは、ひたすらゴールに向かって歩き全員完歩賞でした。「来年は是非多くの方々



が参加されるといいね」と参加者の皆さんが話されていました。